

1 教室環境チェック (改善されていると思う項目に○)

担任 (柴田 めぐみ)

教室環境改善	
1 基本的な清掃と整理整頓がされているか?	○
2 安全への配慮がされているか?	○
3 感覚刺激への配慮がされスッキリしているか?	○
4 学級や授業で大切にしていることが見て分かるか?	○
5 生活や学習の見通しや動線が見て分かるか?	○
6 必要な学習の成果や掲示が適宜されているか?	△
7 掲示の場所や方法にルールはあるか?	○

2 学級の実態

- ・自分達で記入した「今日の予定表」やカレンダーを見て、見通しをもつことができる。
- ・行事や発表を伴う学習活動に苦手意識をもつ生徒が多い。
- ・教師が言った言葉や行動に過剰に反応し、面白がって何度も繰り返して言う等、気持ちの切り替えが難しい生徒がおり、その生徒に周りの生徒も影響されることが多い。
- ・整理整頓が苦手な生徒もいる。

3 特に工夫している部分 その時必要なことをわかりやすくシンプルに掲示するようにしている。ごちゃごちゃした印象を与えないようにしている。

4 改善の経緯 (1) 4月(入学式の週) ↓

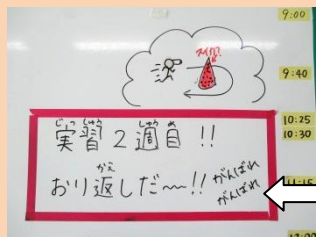


入学まもなく、落ち着きのない生徒、情緒不安定な生徒もいる。状況を考えない言動も見られた。社会における基本的なルールが身につけていない生徒も。

改善のポイント!!

- ・1日や月の予定、守ってほしいルールをわかりやすく掲示する。
- ・係を決定し、毎日忘れず取り組めるようにする。
- ・整理整頓の習慣を身に付けられるようにする。

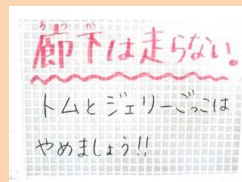
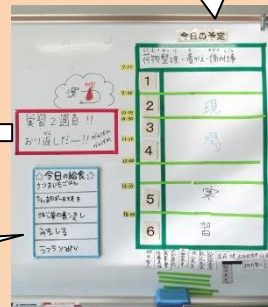
(2) 12月現在



学習係担当

みな、自分の係の仕事に進んで取り組んでいる。シンプルな赤枠には、気になったことや頑張してほしいことをその都度記入するとそれぞれ確認するようになった。自分達で書き入れることも。工作好きで片付けが苦手な生徒には専用スペースを準備することで少しずつ片付けできるように。気になったことはその日のうちに掲示して呼びかけ。

給食係担当



今後の改善などについて

- ・学習の成果 (プリントや作品) の整理。
- ・自ら整理整頓できる環境作り。習慣作り。